



第2回骨髄バンク 読書感想文コンクール表彰式



先日は、読書感想文コンクールの表彰式にお招きくださり、ありがとうございます。

骨髄移植や骨髄バンクに関心を持っていただいた方に（決して強制ではなく）次の行動につなげていただくためには、周囲の理解や応援も必要と思います。表彰式で聴いた読書感想文には、子どもたちの素直な思いがあふれ、人の背中をそっと押す力になると感じました。子どもたちが家族や友人に思いを伝えていくように、法人の皆様が子どもたちの声を、染み込むようにじわじわと伝えていっていただけたらと思います。

今後も、多くの方に理解を得るための取り組みを、共に進めていきたいと考えています。どうぞよろしくお願いたします。

新潟県福祉保健部 健康対策課 課長補佐 久保田一秀

昨年を上回る応募があり、素晴らしい作文が集まったこと、お慶び申し上げます。骨髄バンクでは若年層対策を重要課題として取り組んでいます。小中学生の皆さんが読書を通じて、命の大切さを感じ、様々な病気と闘っている人がいることを知る。皆様の活動は大変重要な取り組みと感じております。「骨髄バンク読書感想文コンクール」の更なるご発展をお祈りいたします。 (公財) 日本骨髄バンク

★課題図書を紹介

- ・「いのちのあさがお」綾野まさる
- ・「チャーリー・ブラウンなぜなんだい？」チャールズ・M・シュルツ
- ・「春ちゃんは元気です」松田のぶお
- ・「わたし、がんばったよ」岩貞るみこ

第2回骨髓バンク読書感想文コンクール入賞者

◆新潟県知事賞

「今を強く生きること」

樋口ひなた 上越市立東本町小学校 6年

◆日本骨髓バンク賞

・「わたし、がんばったよ」

武田 祐佳 上越市立東本町小学校 2年

・「友達のあり方」

岡田 大輝 上越市立飯小学校 6年

・「くじけない強い心」

瀧澤 杏佳 上越市立飯小学校 6年

◆上原浩治賞

「チャーリー・ブラウンなぜなんだい？」

武田 紗枝 上越市立東本町小学校 6年

◆審査員特別賞

上越市立飯小学校

◆優秀賞

・「強い心」

徳留 陽愛 上越市立飯小学校 3年

・「わたし、がんばったよ」

早津 結海 上越市立東本町小学校 4年

・「私がドナーに！」

佐藤 努香 上越市立飯小学校 6年

・「格好いい春ちゃん」

関 日菜子 上越市立飯小学校 6年

・「笑顔で病気をのりこえた春ちゃん」

中村 光結 上越市立飯小学校 6年

・「優しい気持ち」

福島 叶子 上越市立飯小学校 6年

・「みさきちゃんの毎日の過ごし方とがんばり」

星野 彩佳 上越市立飯小学校 6年

・「春ちゃんが教えてくれたこと」

リグビー優芽 上越市立飯小学校 6年

・「つらい日々をのりこえた美咲ちゃん」

保坂 彩乃 上越市立飯小学校 6年

・「希望をもたなければだめ」

丸山 七音 上越市立飯小学校 6年

・「一つの命をどうしたら助けられるのか」

渡邊 蒼彩 上越市立飯小学校 6年

★新潟県知事賞

『今を強く生きること』

上越市立東本町小学校六年 樋口 ひなた

私の中の当たり前が音を立ててくずれていくのを感じた。家族と一緒に暮らすこと。毎日学校に通い友達と遊び、共に勉強すること。みんなと同じ給食を食べること。私にとって、それは当たり前のこと。

しかし、そんな当たり前の生活を夢見て、困難に立ち向かい、闘っている女の子がいた。

「わたし、がんばったよ。」私は、美咲さんの詩の言葉の一つ一つを心に刻み、写真の一枚一枚を目に焼きつけた。何度となく熱いものがこみ上げ、自然と涙があふれた。

「急性骨髄性白血病」五人のうち四人が死んでしまう、血液のガン。それが、わずか四歳の美咲さんの体に、突然刃を向けたのだ。これまでの日常が一変し、あまりにそう絶な闘病生活。本人はもちろん、家族の苦悩は計り知れない。美咲さんが不びんでならなかった。それと同時に、今ある自分の境遇に感謝することができた。

私が驚いたのは、次々とおそう困難に立ち向かう美咲さんの姿。家族や周りの人達の想いに応えるように、一層強い意志を持ち、病と闘い続ける。「はやく、うちに帰れますように。」と。困難を乗り越えるたびに強くなる。幼い女の子のどこにこれほどの力があるのだろうか。そこには必ず、一緒に闘うお母さんの姿があった。苦しみを受け止め、時には心を鬼にして必死に支えた。自分の力を信じ見守ってくれていることがどんなに心強かっただろう。そんな二人の姿から、前を向き、あきらめず負けない気持ちを持ち困難に向かうことを大切にしたいと思った。

夢に見た退院、そして小学校。楽しいはずの小学校生活。けれど、みんなと同じことができないもどかしさ、さみしさに加え、みんなと違う容姿や行動がいじめを招いた。特別になりたい訳じゃない。みんなと同じことがしたい。そんな心の声はみんなには届かない。そう、みんなは美咲さんの病気のことを知らないのだから。

自分のことを知ってもらおう。美咲さんは詩を通して自分のことを伝えた。それでも駄目なら言葉で伝えた。強い気持ちを持ち、一步一步進んだ。数々の困難を乗り越えてきたからこそ、誰よりも今ここにある幸せを感じ、何よりも大切に思っただろう。そんな思いが美咲さんの原動力になっているように見えた。

骨髓バンクを通し、一人でも多くの人が希望を持ち、笑顔の輪が大きくなりますように。今の私が力になれることは少ないけれど、少しでも役に立てたらいいなと思った。そのためにも今ここにある幸せに感謝し、大切にしていこう。当たり前を願い、病と闘う人たちのことを忘れない。困っている人がいたら声をかける勇気を持ち、人のために動くことのできる人に私はなりたい。人の夢を応援し、その中で、強い気持ちを持って夢を育てて行こう。



◆活動報告

👑チャリティーゴルフコンペ開催

10月1日(土)石地シーサイドカントリーCCにて、初めての方の含め32名の方からプレーを楽しんでもらいました。(株)花の米様、(株)菊水酒造様、ニノックススキー場様、キューピットパレイスキー場様、ゴルフショップ小山様、能登屋様、サントリービバレッジサービス(株)様、ダイドードリンコ(株)様より商品をたくさんいただきました。

☺️集団休日ドナー登録会

10月10日(月・祝)イオン上越店・アコーレ1階のセントラルコートにて10時から15時まで登録会が新潟県主催で行われました。連休が災いしたのか、お客様が少なく、チラシを受け取って頂くことが大変でした。午後からは血液センターの方も声を掛けてもらい、12名の方から登録して頂きました。



☺️模擬ドナー登録会と骨髄バンククイズ

10月15日(土)新潟県立直江津中等教育学校の学際にて模擬ドナー登録会と骨髄バンククイズを行ってきました。委員会の皆さん22名からお手伝いしてもらい、多くの方から体験してもらいました。クイズには300名ほどの方から参加してもらうことが出来、少しでも骨髄バンクにご理解を頂けたのではないかと思います。メッセージには18歳になったら登録したいという内容のものが多く、若年層への普及啓発につながったと感じました。



👑幸せの黄色いレシートキャンペーン贈呈式

10月23日(日)イオン上越店・アコーレセントラルコートにて石井智子理事が出席し店長さんから26,700円分のギフトカードを頂きました。司会の方から当法人の活動について質問があり、新潟県の骨髄バンクの現状を話してきました。また多くの方からレシートを投かんしてもらえらるような活動をしていきたいです。



☺️新潟県内3団体にて意見交換会

10月28日(金)にいがた骨髄バンク応援団・NPO法人骨髄バンク命のアサガオにいがた・NPO法人骨髄バンクサポート新潟の3団体があつまり、意見交換会を行いました。新潟市が独自で開催したドナー登録会の報告を交えて、新潟市に対して来年度はどのように要請していったらいいのかと2時間余りでしたが、とても内容のある会議になりました。新潟の中心部として若年層が多い地域として、期待したいところです。



☺️タオルハンカチ・文具の贈呈

11月末から12月にかけて、長岡赤十字病院、県立がんセンター新潟病院、県立中央病院の3病院へ出掛け、ドクターや看護師長さん、支援センターの皆さんから受け取っていただきました。がんセンターには内科と小児科へお届けしました。クリスマスイベントのプレゼントに使いますということでした。入院中はどうしても、気持ちがふさがちですが、ちょっとしたプレゼントで、明るい気持ちになってくれたら、うれしいです。応援しています。毎年、長岡赤十字病院からは感謝状をいただいております。今回紹介させていただきます。



謹啓
師定の献金におかれましては、いよいよ隆盛のごとくお慶び申し上げます。さてこのたびも、当院の患者様として心温まるお品を戴き、まことにありがたうございました。これから配布させていただきます患者様になり代わりまして、厚御礼申し上げます。
今まで戴いた献金以上に及ぶハンカチやタオル同様、関連する患者様方へ寄附の注意を添えながらお配りさせていただきます。また、当院でのドナー登録会や作文コンクールの開催等、数々の事業が活発に展開されていくことを聞き及び、改めて貴会の活動に敬意を表するものであります。当院といたしましては、地域の皆様方の信頼と期待にお応えできるよう職員一同、お一人の努力を傾注してまいりたい所存です。
今後とも、貴院のご支援を賜りますようお願い申し上げます。お礼にかえさせていただきます。
貴会ながら、貴会ますますのご発展をお祈りいたします。
平成二十八年二月五日
長岡赤十字病院
院長 川崎 謙之
NPO法人 骨髄バンクサポート新潟
理事長 齊木 桂子 様

第9回通常総会のお知らせ

日時：平成29年4月22日（土）13：30～15：00（予定）
 会場：上越市市民プラザ2階第5会議室（上越市土橋1914-3 ☎025-527-3611）
 備考：正会員には議決権があります。後日、資料を送りますので、同封のハガキにて必ず出欠のご返信（委任状）をお願いいたします。尚、当日は平成29年度の会費納入を申し受けます。

◆休日登録・献血並行の報告

- | | |
|----------------------------------|-----------------------------------|
| ●9月15日 佐渡セントラルタウン 10時から11時 0名 | ●11月4日 十日町市(株)村山土建 13時半から15時半 8名 |
| ●9月16日 航空自衛隊佐渡分屯基地 8時45分から10時 2名 | ●11月5日 県立看護大学 10時から15時 22名 |
| ●9月26日 建設業協会糸魚川支部 10時から15時 7名 | ●11月11日 北里大学保健衛生専門学校 10時半から16時 8名 |
| ●10月10日 イオン上越店・アコーレ 10時から15時 12名 | ●11月25日 千秋献血ルーム 13時半から16時 1名 |
| ●10月21日 三条市パール金属(株) 9時半から15時 9名 | ●12月19日 千秋献血ルーム 13時半から16時 1名 |
| ●10月28日 千秋献血ルーム 13時半から16時 0名 | |

★新潟市での集団登録会・献血並行の報告

- | | |
|------------------------------------|-------------------------------------|
| ●5月16日 新潟市役所分館 13時半から15時半 0名 | ●8月4日 新潟市南区役所 14時から15時半 1名 |
| ●6月9日 新潟市総合保健医療センター 9時半から10時15分 0名 | ●9月8日 新潟市西蒲区役所 13時半から15時半 1名 |
| ●7月14日 新潟市北区役所 13時半から15時半 3名 | ●11月14日 新潟市秋葉区役所 9時半から11時15分 1名 |
| ●7月15日 新潟市亀田健康センター 13時から15時半 0名 | ●12月3日 イオン新潟南1階マリンコート 11時半から15時半 7名 |

これからの登録会会場案内 ～お近くの方はぜひ協力をお願いします。～

- | | |
|----------------------------|--------------------------|
| ●2月9日 9時半から15時 長岡建設会館 | ●3月9日 14時から15時 苗場プリンスホテル |
| ●2月23日 9時半から10時半 五泉市保健センター | |



まごころからのご寄付をありがとうございました

（平成28年9月21日から平成29年1月15日まで）

- | | | |
|-------------------------|------------------------|--------|
| ○チャリティーゴルフ参加者様 | ○石田良平様 | ○齋木秀雄様 |
| ○イオン上越店・アコーレにて集団登録会より募金 | ○直江津中等教育学校模擬ドナー登録会より募金 | |
| ○二所宮智子様 | ○上野初美様 | ○永井孝一様 |
| ○大島誠様 | ○高館紀子様 | ○川崎和子様 |
| ○須藤志雅子様 | ○田中登志夫様 | ○原博明様 |
| ○新潟骨髄バンク連絡会様 | ○もといのりこ様 | |
| ○サントリービバレッジサービス様 | ○イオン上越店様 | |

◆ご寄付のお願いー当法人の活動は皆様方の善意に支えられています。ご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。◆

- 銀行口座 新潟県労働金庫 高田支店 普通 5485124
 ○郵便振替口座 00500-5-97142 NPO法人骨髄バンクサポート新潟

◆日本骨髄バンクの現状（平成28年12月末現在）

| | 全国 | 新潟 | ●年齢別登録者数 | | | | |
|---------|---------------|---------|----------|---------|----------|----------|---------|
| | | | 10代 | 20代 | 30代 | 40代 | 50代 |
| ドナー登録者数 | 468,728(+295) | 21(-23) | 3,396人 | 70,418人 | 140,243人 | 200,823人 | 53,848人 |
| 患者登録者数 | 3,499(+28) | 22(+1) | | | | | |
| 移植例数 | 20,237(+81) | 288(+2) | | | | | |

*（ ）は11月末との増減です。
 *12月末までの末梢血幹細胞移植（PBSCT）累計数：255例

◆NPO法人 骨髄バンクサポート新潟 入会のご案内

| 正会員 | | 賛助会員 | |
|---------------------------------|-----------|--------------------------|-----------|
| 個人一口 | 2,000円より | 個人一口 | 2,000円より |
| 団体一口 | 10,000円より | 団体一口 | 10,000円より |
| ボランティア活動を一緒にして下さる方 総会での議決権あり | | 資金援助をして下さる方 総会での議決権なし | |

骨髄バンクへのお問い合わせ ☎03-5280-1789 日本骨髄バンク

特定非営利活動法人 骨髄バンクサポート新潟 HP <http://kbsniigata.jimdo.com>
 〒943-0805 上越市木田2-3-11-5 ☎ 025-546-7337 FAX 025-546-7338 Mail kbsniigata@gmail.com

